

**平成31年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 障害福祉 課

1. 基本情報

802

施設名	伊丹市立障害者福祉センター		
施設の設置目的	障がいのある市民の自立と社会参加の促進ならびに地域における交流の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 当たり前の暮らしを支える障がい者福祉		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用人数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の利用者数	
	今年度の目標値	60,000	上期の実績値 31,868

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	来館者数(人)		44,997	52,509	57,561	56,194	59,619	31,868
貸し室稼働率(%)		48	43	40	37	48	38	
講座開催回数(回)		424	392	367	384	351	269	
講座参加者数(人)		4,488	4,375	4,218	4,696	4,187	2,539	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)計画	平成31年度(2019)実績(上期)	
収入	使用料収入	0	0	686	327	
	事業収入	430	452	456	111	
	その他	0	14	0	0	
	指定管理委託料	57,650	59,048	57,355	28,415	
	①合計	58,080	59,514	58,497	28,853	
支出	維持管理	光熱水費	7,866	6,404	7,218	2,185
		清掃等委託料	14,677	15,482	15,658	5,224
		土地建物賃料	252	2,077	1,170	0
		修繕料	1,546	839	419	49
	運営	人件費	23,895	26,849	26,917	11,514
		事業等経費	5,532	6,406	5,897	2,776
		その他	1,155	1,145	1,218	521
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	54,923	59,202	58,497	22,269		
純収支(①-②)		3,157	312	0	6,584	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31(上期)
	市の収入		-	827	1,579	1,039	1,584
(内、使用料収入)		-	447	1,008	974	997	129
市の支出		-	75,513	66,254	57,650	60,308	29,209
(内、指定管理委託料)		-	74,867	62,818	57,650	59,048	28,415
実質経費(歳出-歳入)		-	74,686	64,675	56,611	58,724	28,976

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	施設内外は毎日清掃を行い休館日に定期清掃を実施。終戦については、市とその都度協議のうえ行った。	B	施設内は常に清潔に保たれている。修繕についても、市への連絡、報告の上、必要な修繕が適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	C	休職等による職員の欠員がある。防火管理者を配置し、適宜必要な研修に参加している。	C	産休で欠員が出ているが、補充ができていない。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防自主訓練を実施。職員緊急連絡網作成。	B	緊急連絡体制は整っており、避難訓練も実施された。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	満足度調査や運営委員会の実施等により、利用者ニーズを可能な限り反映し、新たな事業展開を検討している。	B	センター利用者等から構成する運営委員会を開催し、利用者の声を運営に反映している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画に基づいて取り組んでいる。	B	研修・教室・交流啓発等計画的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類等は適切に保管し、情報提供を行っている。	B	申請書類等は適切に管理されている。機関誌も定期発行されており、情報提供が行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に行っている。	B	適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	概ね適正に施設の管理運営がなされている。各種交流・啓発事業、イベント、カルチャー教室等幅広く事業展開しており、参加者の方々から好評を得ている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 元年 9月 1日～令和 元年 9月 20日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 施設の破損箇所（壁に穴が開いている等）を修繕が必要。 お昼の時間帯（12:00～13:00）も部屋利用できるようにしてほしい。 駐輪場を使いやすくしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> →修繕については、市と協議の上進めます。 →お昼の時間の利用について、市と協議し、対応を検討します。 →駐輪場について、スワンホールの工事の状況も踏まえ、使いやすい工夫を検討します。
回答者数		
114		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置